

食品製造業の売上DI

- 平成21年5月 -

【概要】

1 売上予測DI

食品製造業における平成21年8月の売上予測DI(先行き平成21年7月~9月の予測で中間月で示す。以下同じ)は、41.3(最低=0、最高=100で分岐点は50、以下同じ)で、前月に比べて2.1ポイントとやや低下した。

業種別にみると、畜産食料品、コーヒー・茶系飲料が45.0で最も高く、次いで水産食料品が43.1、調理食品が41.3、農産食料品が39.6となっている。

図1 総合「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

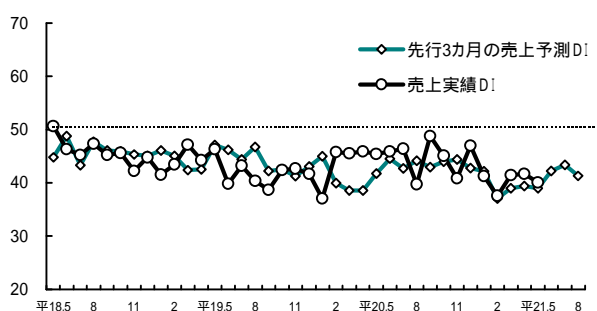


表1 先行3カ月の売上予測DI

| | 平21.6月 | 7月 | 8月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 42.2 | 43.4 | 41.3 | 2.1 |
| 畜産食料品 | 37.5 | 45.0 | 45.0 | 0.0 |
| 水産食料品 | 42.1 | 42.5 | 43.1 | 0.6 |
| 農産食料品 | 43.5 | 44.2 | 39.6 | 4.6 |
| コーヒー・茶系飲料 | 46.4 | 50.0 | 45.0 | 5.0 |
| 調理食品 | 38.0 | 40.3 | 41.3 | 1.0 |

2 売上実績DI

食品製造業における平成21年5月の売上実績DIは40.1で、前月に比べて1.6ポイントとなった。

業種別にみると、水産食料品が49.1で最も高く、次いでコーヒー・茶系飲料が40.0、農産食料品が38.9、畜産食料品が35.0、調理食品が31.3となっている。

図2 売上実績DI

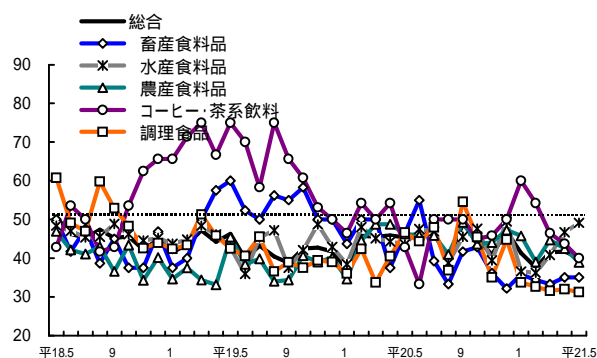


表2 売上実績DI

| | 平21.3月 | 4月 | 5月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 41.5 | 41.7 | 40.1 | 1.6 |
| 畜産食料品 | 33.3 | 35.0 | 35.0 | 0.0 |
| 水産食料品 | 40.8 | 46.7 | 49.1 | 2.4 |
| 農産食料品 | 44.6 | 42.5 | 38.9 | 3.6 |
| コーヒー・茶系飲料 | 46.4 | 43.8 | 40.0 | 3.8 |
| 調理食品 | 31.5 | 31.9 | 31.3 | 0.6 |

3 製品販売価格DI

食品製造業における平成 21 年 5 月の製品販売価格 DI は 45.7 で、前月に比べて 1.7 ポイントとなった。

業種別にみると、畜産食料品とコーヒー・茶系飲料が 50.0 で最も高く、次いで調理食品が 47.5、農産食料品が 45.8、水産食料品が 42.6 となっている。

図3 製品販売価格DI

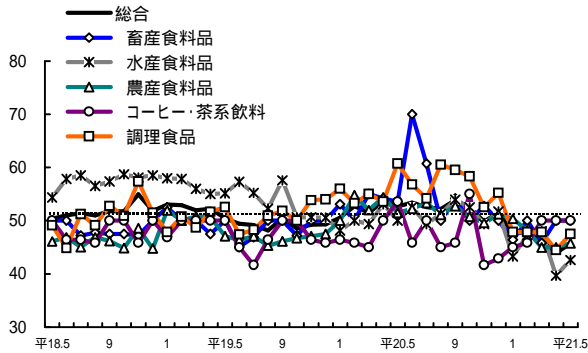


表3 製品販売価格DI

| | 平21.3月 | 4月 | 5月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 46.3 | 44.0 | 45.7 | 1.7 |
| 畜産食料品 | 45.8 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 水産食料品 | 48.0 | 39.7 | 42.6 | 2.9 |
| 農産食料品 | 44.9 | 45.0 | 45.8 | 0.8 |
| コーヒー・茶系飲料 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 調理食品 | 47.8 | 44.4 | 47.5 | 3.1 |

4 原料価格予測DI

食品製造業における平成 21 年 8 月の原料価格予測 DI (平成 20 年 6 月から調査開始。先行き平成 21 年 7 月～9 月の予測で中間月で示す。以下同じ) は 45.2 と前月比 2.4 ポイントとやや低下した。

業種別にみると、調理食品が 51.3 で最も高く、次いでコーヒー・茶系飲料が 50.0、水産食料品が 49.1、畜産食料品が 45.0、農産食料品が 40.4 となっている。

図4 原料価格予測DI

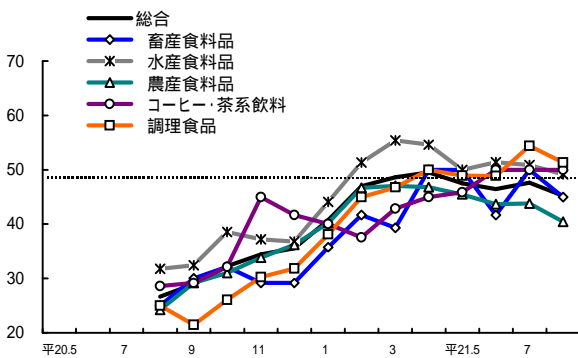


表4 原料価格予測DI

| | 平21.6月 | 7月 | 8月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 46.4 | 47.6 | 45.2 | 2.4 |
| 畜産食料品 | 41.7 | 50.0 | 45.0 | 5.0 |
| 水産食料品 | 51.4 | 50.9 | 49.1 | 1.8 |
| 農産食料品 | 43.7 | 43.8 | 40.4 | 3.4 |
| コーヒー・茶系飲料 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 調理食品 | 48.9 | 54.4 | 51.3 | 3.1 |

5 原料需給予測DI

食品製造業における平成21年8月の原料需給予測DI(平成20年6月から調査開始。先行き平成21年7月~9月の予測で中間月で示す。以下同じ)は46.6で、前月比1.0ポイントとなった。

業種別にみると、コーヒー・茶系飲料が50.0で最も高く、次いで調理食品が48.7、農産食料品が48.6、水産食料品が42.2、畜産食料品が40.0となっている。

図5 原料需給予測DI

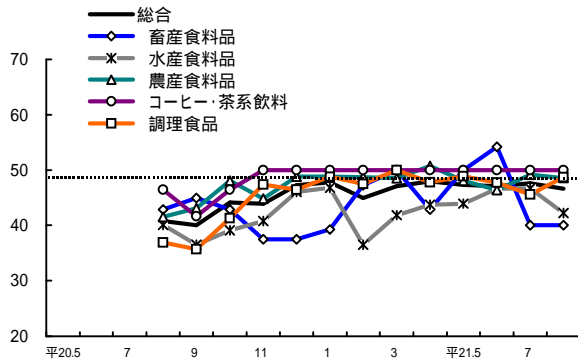


表5 原料需給予測DI

| | 平21.6月 | 7月 | 8月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 47.1 | 47.6 | 46.6 | 1.0 |
| 畜産食料品 | 54.2 | 40.0 | 40.0 | 0.0 |
| 水産食料品 | 46.6 | 46.7 | 42.2 | 4.5 |
| 農産食料品 | 46.4 | 49.2 | 48.6 | 0.6 |
| コーヒー・茶系飲料 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 調理食品 | 47.7 | 45.6 | 48.7 | 3.1 |

6 在庫水準DI

食品製造業における平成21年5月の在庫水準DIは50.0で、前月比2.0ポイントとやや上昇した。

業種別にみると、農産食料品が52.4で最も高く、次いでコーヒー・茶系飲料、調理食品が50.0、水産食料品が47.3、畜産食料品が40.0となっている。

図6 在庫水準DI

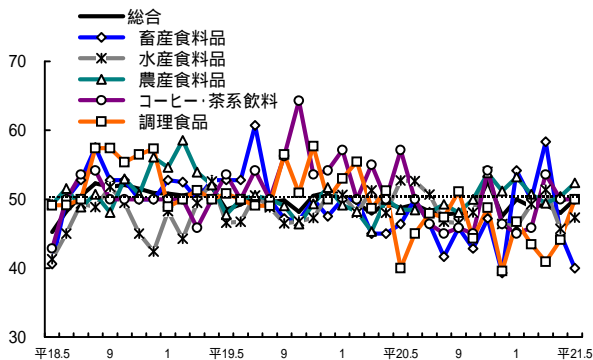


表6 在庫水準DI

| | 平21.3月 | 4月 | 5月 | 前月差 |
|-----------|--------|------|------|-----|
| 総合 | 49.2 | 48.0 | 50.0 | 2.0 |
| 畜産食料品 | 58.3 | 45.0 | 40.0 | 5.0 |
| 水産食料品 | 51.4 | 45.7 | 47.3 | 1.6 |
| 農産食料品 | 49.4 | 50.4 | 52.4 | 2.0 |
| コーヒー・茶系飲料 | 53.6 | 50.0 | 50.0 | 0.0 |
| 調理食品 | 40.9 | 44.1 | 50.0 | 5.9 |

【業種別の動向】

1 畜産食料品

畜産食料品の平成 21 年 8 月の売上予測 DI は 45.0 で、前月とかわらない。一方、5 月の売上実績 DI は 35.0 で、前月とかわらない。

次に 5 月の製品販売価格 DI は 50.0 で、前月とかわらない。8 月の原料価格予測 DI は 45.0 で、前月比 5.0 ポイントと低下している。

図7 畜産「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

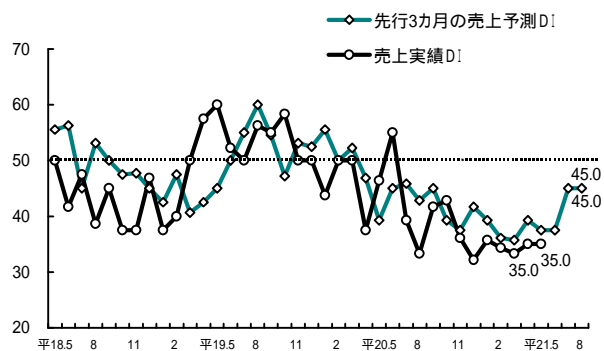
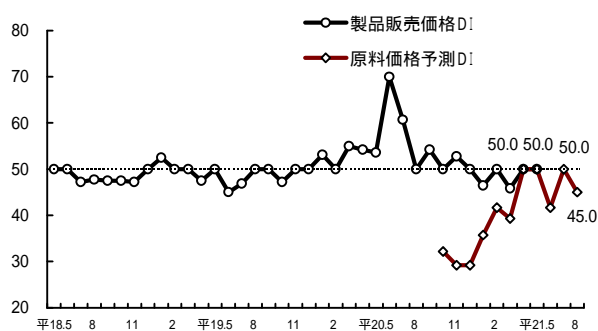


図8 畜産「製品価格DI、原料価格予測DI」



2 水産食料品

水産食料品の平成 21 年 8 月の売上予測 DI は 43.1 で、前月比 0.6 ポイントとなっている。一方、5 月の売上実績 DI は 49.1 で、前月比 2.4 ポイントとやや上昇している。

次に 5 月の製品販売価格 DI は 42.6 で、前月比 2.9 ポイントとやや上昇している。8 月の原料価格予測 DI は 49.1 と前月比 1.8 ポイントとなった。

図9 水産「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

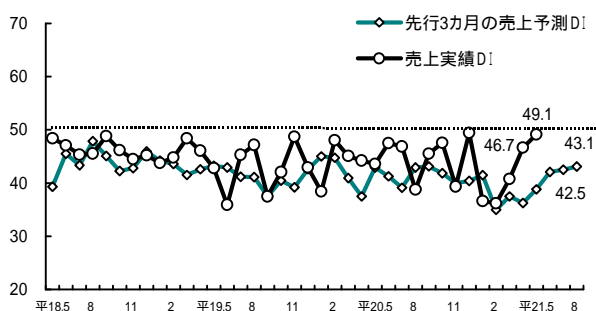
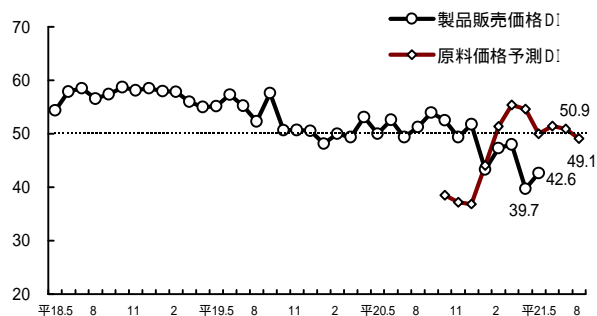


図10 水産「製品価格DI、原料価格予測DI」



3 農産食料品

農産食料品の平成 21 年 8 月の売上予測 DI は 39.6 で、前月比 4.6 ポイントとやや低下した。一方、5 月の売上実績 DI は 38.9 で、前月比 3.6 ポイントとやや低下している。

次に 5 月の製品販売価格 DI は 45.8 で、前月比 0.8 ポイントとなった。8 月の原料価格予測 DI は 40.4 で前月比 3.4 ポイントとやや低下した。

図11 農産「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

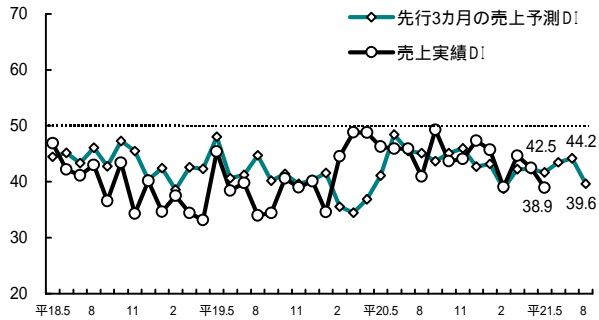
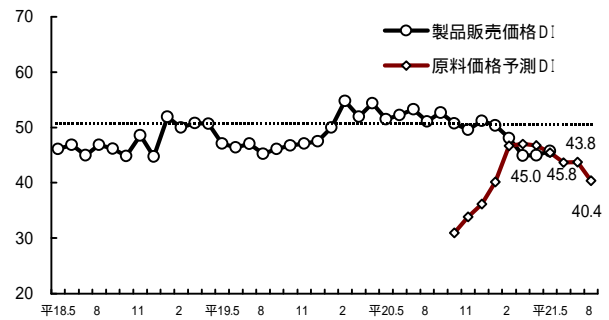


図12 農産「製品価格DI、原料価格予測DI」



4 コーヒー・茶系飲料

コーヒー・茶系飲料の平成21年8月の売上予測DIは45.0で、前月比5.0ポイントと低下している。一方、5月の売上実績DIは40.0で前月比3.8ポイントとやや低下している。

次に5月の製品販売価格DIは50.0で、前月とかわらない。8月の原料価格予測DIは50.0で前月から変わらない。

図13 コーヒー・茶系飲料「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

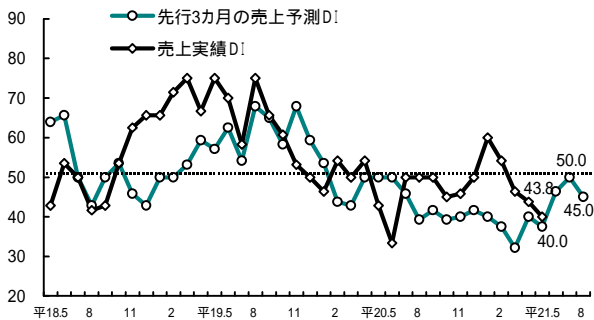
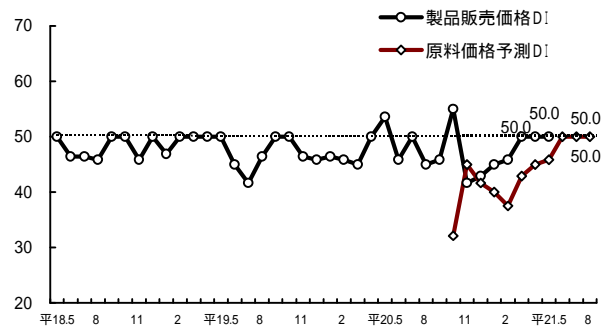


図14 コーヒー・茶系飲料「製品価格DI、原料価格予測DI」



5 調理食品

調理食品の平成21年8月の売上予測DIは41.3で、前月比1.0ポイントとなっている。一方、5月の売上実績DIは31.3で、前月比0.6ポイントとなった。

次に5月の製品販売価格DIは47.5で、前月比3.1ポイントとやや上昇している。8月の原料価格予測DIは54.4で前月比3.1ポイントとやや低下している。

図15 調理食品「先行3カ月の売上予測DI、売上実績DI」

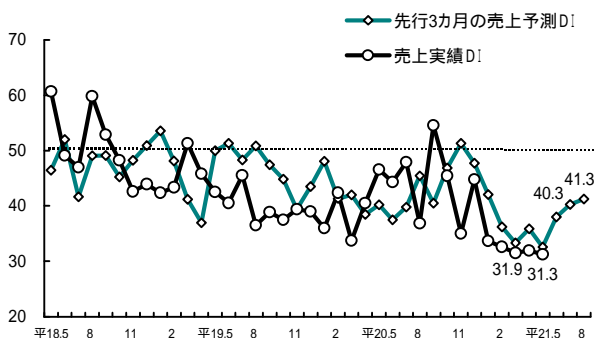
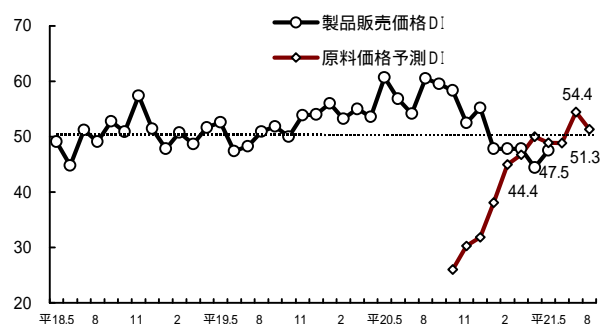


図16 調理食品 製品価格DI、原料価格予測DI



【 利用者のために 】

(1) 判断基準項目

- ・ 売上予測 DI (先行き 3 カ月の予測、図表では 3 カ月の中間月で示す)
- ・ 売上実績 DI (当月の実績)
- ・ 製品販売価格 DI (当月の実績)
- ・ 原料価格予測 DI (先行き 3 カ月の予測、図表では 3 カ月の中間月で示す)
- ・ 原料需給予測 DI (先行き 3 カ月の予測、図表では 3 カ月の中間月で示す)
- ・ 在庫水準 DI (当月の実績)

平成 20 年 6 月より調査開始。なお、従来調査していた原料価格 DI と原料需給 DI は取りやめた。

(2) DI の算出方法

DI Diffusion Index の増減分岐点は 50% ラインが目安である。

(最高 = 100 ~ 最低 = 0)

指数は、回答の 5 段階選択肢「増加」、「やや増加」、「変わらない」、「やや減少」、「減少」(前年同期比) の構成比にそれぞれ +1、+0.75、+0.5、+0.25、+0 を乗じて算出。

注：原料価格予測 DI は、「上昇」、「やや上昇」、「変わらない」、「やや低下」、「低下」の構成比にそれぞれ +0、+0.25、+0.5、+0.75、+1 を乗じて算出。「やや低下」、「低下」の割合が高いほど指数が高く、製品販売価格 DI とは算出方法が異なる。

なお、DI の算出においては、企業規模の大小に基づくウェイト付けを行って
おらず、「1 社 1 票」の単純平均である。

< 前月比の増減基準 >

| | |
|----------------------|-------------------|
| 増加、上昇、良い、多め | : 5% 以上 |
| やや増加、やや上昇、やや良い、やや多め | : 2% 以上 ~ 5% 未満 |
| かわらない | : ±0% 以上 ~ ±2% 未満 |
| やや減少、やや低下、やや悪い、やや少なめ | : -2% 以上 ~ -5% 未満 |
| 減少、低下、悪い、少なめ | : -5% 以上 |

(3) 調査方法

郵送によるアンケート調査

調査時点 平成 21 年 6 月

(4) 前月差については、ラウンドの関係で一致しないことがある。

本調査結果は、下記のホームページでご覧いただけます。

農林水産省 【http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/jki/j_doutai/index.html】

(社) 食品需給研究センター 【<http://www.fmric.or.jp/stat/index.html>】

発行日 平成 21 年 7 月 6 日 発行

社団法人 食品需給研究センター

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 1-26-3

TEL : 03-5567-1991 FAX : 03-5567-1960

<http://www.fmric.or.jp>
